

大垣市読書活動推進計画第3回策定委員会会議録

1. 日 時 平成22年11月11日(木) 13:30~15:00

2. 場 所 大垣市立図書館会議室(3階)

3. 出席者

(1) 策定委員 9名

矢橋和江 土本 潤 今井尚子 今津佳代子 後藤慶子
橋川 実 濱田早苗 杉野桂代子 山田文子 (欠席 本田政子)

(2) 事務局 8名

北村武久 水上春雄 辻下道夫 北村彰夫 園部啓子
坂 喜美和 守屋明彦 近藤哲也

(3) 傍聴 1名

4. 議事録

水上館長	<p>まだ、時間には早いのですが、皆さん、お揃いということですので、はじめさせていただきます。 あらためまして、皆さん、こんにちは。</p> <p>それでは、第3回の大垣市読書活動推進計画策定委員会をはじめさせていただきます。 皆様のお手元には、資料として「計画(案)」を、あらかじめお配りさせていただいております。それと、前回、話題になりました現在使っている図書館の広報資料を用意させていただいております。そちらをご覧くださいませう、よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、早速ですが、矢橋委員長に進行をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
矢橋委員長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>計画を策定するための話し合いとしては、今回が最後ということになるかと思えます。2月に、もう1回、開催が予定されていますが、その会議は確認ということで、今日の話し合いをもとにまとめられて、議会に中間報告されるということです。</p> <p>具体的なお話や、提案などができるのは、今回が最後ですので、皆さん、前回、前々回と同じように、忌憚のないご意見等を頂戴したいと思います。</p> <p>それでは、「大垣市読書活動推進計画(案)」につきまして、事務局からご説明をお願いします。</p>

北村補佐	資料説明 「大垣市読書活動推進計画（案）」
矢橋委員長	<p>ただいま、事務局の方から「大垣市読書活動推進計画（案）」について、詳細な説明をいただきました。 これから、皆さんのご意見等を頂きたいと思います。</p> <p>はじめに、私がちょっと気になること、これは質問ですが、この図書館は、「大垣市図書館」なのでしょうか、それとも「大垣市立図書館」なのでしょうか。 資料には、両方書いてありますね。どうなんだろうと思いつつながら、読ませていただきました。 岐阜県は、岐阜県図書館ですよ。</p>
土本副委員長	条例の中でどのような規定があるかですね。
水上館長	<p>お手元にお配りしました利用案内に「ようこそ 大垣市図書館へ」とありますね。その下の施設の紹介に「大垣市立図書館」と「大垣市立上石津図書館」、「大垣市立墨俣図書館」とありますね。 つまり総称が「大垣市図書館」で、施設名が「大垣市立図書館」なのです。 合併のときに、大垣は「中央図書館」とでもすればわかりやすかったのですが、合併協議会の中で、図書館以外にもいろいろな施設があるのですが、どこも「中央」といった名称はつけませんでしたので、現在のようにになりました。</p>
矢橋委員長	3館すべて総称すると「大垣市図書館」で、今いるここは「大垣市立図書館」なのですね。
水上館長	保健センターなども、上石津や墨俣にもありますが、「中央」とつけずに、図書館と同じようになっています。
矢橋委員長	<p>はい、わかりました。</p> <p>この計画（案）は、なかなかよくできているように思います。 この通りにいけば、素晴らしい図書館になるような気がします、それでも、日常、利用しておられる方が委員さんとしてお越しいただいていると思いますので、感じたことなどがあつたら、お話しください。</p>
橋川委員	<p>よろしいですか。 15ページですね、アウトリーチ・サービスのことが書いてありますが、これは現在、どのようなことを行っておられるのか、それから、今後どのようなことをお考えになっておられるのか、お伺いしたいと思います。</p>

北村補佐	<p>アウトリーチ・サービスというのは、図書館職員が図書館から外に出て行うサービスで、必ずしも福祉的なサービスばかりではないのです。例えば、ブックスタートであるとかも含まれます。</p> <p>福祉サービスに限ってお話しますと、ここにも書いてありますように、こちらから、対象となる方々のお近くに出向いて、サービスができたらいいと思います。あるいは、福祉施設の方々と連携して行っていきたいと考えております。</p> <p>現状としては、福祉サービスのアウトリーチは行っておりません。図書館に来ていただいて対面朗読を提供しています。</p>
橋川委員	<p>福祉施設と話し合っ何かをやっているということは、今は、ないですね。</p>
北村補佐	<p>以前には、図書館職員が、そういった方々の会合に出向いていったというようなこともありました。今は、途絶えています。</p> <p>ですから、まずは、要求の掘り起こしとか、そういったところから始めないといけないと思います。</p> <p>例えば、対象となる方々がお集まりになる場所があれば、そういったところへお邪魔して、ご意見をお伺いするとか、あるいは、こちらから、こんなことはいかがですかと提案させていただきながら行っていただけたいと思います。</p>
矢橋委員長	<p>1人ひとりへの個別のサービスもできますか。</p>
北村補佐	<p>基本的には、図書館サービスは個別に行うサービスですから。そういった意味では、現在も、個別にお受けした予約を「郵便規則」によって、無料で郵送するサービスを行っています。</p>
橋川委員	<p>アンケートなどを行うというのも、いいかもしれませんね。</p>
水上館長	<p>具体的にどんなことができるのかということについては、今後、検討しなければいけません。</p> <p>考えられることとしては、対面朗読をご自宅へお伺いしてやっている図書館もあるようですが、実際にそれを行うということは、こちら側だけの考えではできないことでもあります。</p> <p>ですから、どんなサービスができるのか、期待されているのかということ、研究していきたいと思ひます。</p>
橋川委員	<p>例えば、独居老人のところへ出向いて、本を読むなんてこともいいと思います。</p>
矢橋委員長	<p>そうですね。図書館まで来ることが困難な方もいらっしゃるから。図書館まで行くのは困難だけど、本は読んでほしいという方もおられるでしょうね。</p>

北村補佐	<p>現在でも対面朗読では本に限らず、新聞などを読んでほしいという方もおられます。</p> <p>いずれにしても、対象となる方々や、お世話していただいている方々と連携しながらすすめたいと思います。</p>
矢橋委員長	<p>地区センターとの連携もありますか。</p>
北村補佐	<p>地区センターは、すでに地域の活動拠点として位置付けられていますので、いろいろな形で連携をすでにすすめているところです。</p>
土本副委員長	<p>33ページから、34、35ページと見ていくと、基本理念があり、基本方針があり、その後、重点施策があるわけですが、ちょっとつながりが、見づらいというのがあります。</p> <p>もっと、わかりやすく書いていただけるといいかなと思います。よろしくをお願いします。</p>
今井委員	<p>私が気になるのは、計画期間の5年間で、どのように具体的にすすめられるのかということです。</p> <p>例えば、70万冊の蔵書にするための予算措置はどうされるのか気になります。</p> <p>また、アクションプランが100も書いてありますが、どうやってすすめられるのだろうと思いました。</p> <p>それから、計画の推進やその評価についてですが、65ページに「大垣市教育振興方針推進委員会に進捗状況を報告し」とありますが、図書館法にいう「図書館協議会」とはどのような関係になるのかなと疑問に思いました。</p>
水上館長	<p>まず、蔵書70万冊についてですが、現在以上に施設を増やすということは、これからの5年間では難しいです。</p> <p>ネットワーク構成図を描いておきましたが、70万冊にするのは、これくらいの施設が必要であるということ、明示しておきました。</p> <p>アクションプランにつきましても、100の施策があるのですが、今やっているもの、拡張したいもの、今はやっていないけれど、これからやっていきたいものを、この計画の中で明確にしたわけです。</p>
後藤委員	<p>同じアクションプランのところで、「新規・継続・拡充」とありますが、重点的に、どこに予算をつけていくのか、というようなことを書いていかないといけないのではないかなと思います。</p> <p>先にやるべきことと、それができてからやることを書いておいた方が、見やすいのではないのでしょうか。</p> <p>例えば、「地域文庫の充実」が「拡充」になっていますが、いつ頃、これをやられるのでしょうか。今の状況でも、本がいっぱいなのですが、どうやってやられるのかと気になります。</p>

	<p>また、おはなし会をするスペースもないですし。 だから、重点として、今、何をするのか、あるいは、時間がかかるものもあると思います。 そういったことがわかる表現が必要かと思います。</p>
矢橋委員長	<p>今、やっていることに対して、どれくらいやれているのか、例えば、ここは10のうち5までやれているとか、数字であらわしていただけると、わかりやすいのではないかと思います。</p>
水上館長	<p>事業は、単年度での評価は難しいものがあります。トータルとして5年間の計画期間でどこまでやるのかということが、評価の対象になると思います。 例えば、今年度、子育て支援センターや西部研修センターとか、地域において読み聞かせフォーラムをはじめたというようなこともあります。 これは「着手した」ということなんですね。「これでいい」ということではなくて、着手した、開始したということです。完了ということではありませんので、10ということではありません。</p>
矢橋委員長	<p>「継続」というのはどういう意味でしょうか。</p>
北村補佐	<p>「継続」というのは、すでにやっていることをこれからも続けて行くということですし、「新規」というのは、まだ着手していませんが、今後やっていきますということです。</p>
矢橋委員長	<p>例えば「視覚障がい者用資料の充実」というのが新規になっていたります。「視覚障がい者資料」というのは、今、ないのですか。あるとすれば新規では、あれ？と思いますね。 「様式トイレの設置」については、今、ないわけですから、新規でいいわけですね。こういった部分をもう少し見直していただく必要があると思います。 それから、「健康増進コーナー」の設置ってありますが、これも、図書館でやることですか。</p>
水上館長	<p>高齢者向きのサービスとして、今、ほかの図書館でも取り組まれています。</p>
土本副委員長	<p>例えば、本だけでなく、ビデオを置くとか、本来なら、別のところに置かれる、医療・健康分野の本と、料理の本を並べておくとかいったことがあります。 図書館で体の健康も、頭の健康も養っていただくというものなのです。</p>

水上館長	<p>これまでの図書館は、健康の問題やお金の問題、ビジネスですね、これらは取り扱いにくかったのですが、今は、逆にビジネス支援だとか、医療・健康だとかは、さかんにやられていますね。</p> <p>こういった計画を、数字で表すのは難しいですね。</p> <p>ひとまず、5年間のうちに、そういうコーナーを作りたいなということをアクションプランで表現したのです。</p>
後藤委員	<p>よく言われるのが、予算がつくか、つかないかということですね。つかないとできないものもありますから。</p> <p>ですから、予算がつかないとできないものと、予算を必要としないものなどを明確にしていけないといけないのではないのでしょうか、メリハリというか。</p>
矢橋委員長	<p>外壁の補修などは、すぐにやってもらわないといけませんね。</p>
土本副委員長	<p>23年度にやらなきゃいけないのは、どれかということですね。だって100プランを一度にとというのはきついですから。</p> <p>年度計画みたいなものを出された方がいいのではないかと思います。見ている方も、わかりやすいのではないのでしょうか。</p>
今津委員	<p>今の学校教育は、ずいぶん厳しくて、相当細かく、詳しく指示があります。</p> <p>この事業区分を見せていただいて思うのは、やはり、もっと具体的な考えや計画を入れながら書かれたらどうかと思います。</p> <p>この計画（案）は、前回と比べてずいぶん修正いただいているなと思いました。せっかくこれだけのものを作られたのですから、最後にやっぱり、どういう方針で取り組まれ、着手されるのかということを具体的にされたらと思います。</p>
矢橋委員長	<p>せっかくの計画ですので、もう一工夫お願いしたいと思います。</p> <p>自分に関心のあるところばかり見てしまうのですが、そういった意味でも、他の方の意見もお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
山田委員	<p>アクションプラン100ですが、新規が◎になっているので、あれ、もうできているのかなと思いました。</p> <p>違うマークにしたほうがいいかなと思いました。</p> <p>あと、自己啓発サービスってありますが、何だろうと思いました。もう少し、わかりやすい表現のほうがいいかなと思います。読んでみたら、とても大切なサービスだなと思いましたので。</p>

濱田委員	35ページの文章が削除されているのは、何か意味があるのですか。
北村補佐	第2章の「現状と課題」の中で説明したものは、その後の章の「基本施策」の中では、極力説明を省きました。
杉野委員	平成31年度目標で、蔵書70万冊というのがありましたね。 今、電子書籍というのが流行っていますが、図書館としての蔵書の中に、とくに、この70万冊の中に、どのようにとり入れてられていくのかなと思いました。
土本副委員長	図書館が電子書籍を使うということに関しては、まだ、何も決まっていないのです。 紙の本でも、いろいろな問題があるのですが、出版社としては電子書籍まで問題を広げたくないようです。 今度、どうなるか、私も気になっています。
杉野委員	一市民として一番気になる駐車料金のことが、アクションプランの中では出てこないのですね。
水上館長	アクションプランとしては、取り上げにくいですね。
杉野委員	福祉サービスについては、ボランティアとの連携も大切だと思うのですが。
水上館長	とくに、点訳、音訳といった専門技術が必要となるサービスでは、ボランティアの協力ができないこともあります。ですから、連携に向けて検討していきます。
矢橋委員長	先ほど、土木委員からも出されました電子書籍についてですが、私も気になっていまして、どなたからも発言がなければ、お話ししようと思っていたのです。 この計画は5年間の期間があります。5年先と言えば、電子書籍もずいぶん浸透しているのではないかと思います。 たいへんに難しい問題という事ですが、図書館として電子書籍について考えないというわけにはいかないと思います。 最近も村上龍や吉本ばななといった著名な文学者が、出版社を立ち上げて出版していますね。 図書館としても無視できない状況だと思います。 今は、紙の本が中心ですが、ケータイ小説も若い人たちの間で、ずいぶん流行っていると聞いています。

水上館長	<p>図書館でも、そういった資料を提供していかなければいけないと思います。千代田区の図書館でもすでに提供しています。</p> <p>ただ、これから、どれだけ出てくるのか、まだわからない状況です。</p>
土本副委員長	<p>電子書籍を読むためのリーダーも各種出ています。持っている人はいいのですが、持っていない人に、どうするかといった問題もあります。</p>
矢橋委員長	<p>私も、見たことがあるのですが、とても本だとは思えなかったですね。こういうのが流行ってくると、図書館はどうなるのだろうと思いました。</p>
土本副委員長	<p>紙と電子と両方あればいいのですが、電子しかなければどうするかですね。</p>
矢橋委員長	<p>新聞をとっているお宅も減っていますね。</p> <p>若い方は、新聞を読まないと聞いています。そういう世代がどんどん育っていますよね。情報は、紙でなくていいという。</p> <p>けども、子どもたちに本の世界を紹介したいと思って、ずっと読み聞かせなどを続けてきたのですが、こういった活動や、子どもたちは、今後どうなるのだろうと思います。</p>
土本副委員長	<p>子どもたちには、絵本をすすめたいですね。人と人とのつながりとか、温もり、あるいは匂いだとかが大切だと思います。こういったものをきちんと伝えて行かないといけないと思います。</p>
山田委員	<p>情報は、インターネットの方が早いですけど、本の方が信頼できる気がします。</p>
今津委員	<p>これからは、両方使える子どもを育てないといけないですね。インターネットも使えて、本も読める子どもですね。そういったことが求められているのですから。</p> <p>その中で、図書館はどうするのかということだと思いますが、現状では、この(案)の中に、書かれていることでいいと思います。</p> <p>今、ここに書ききることは難しいと思います。</p>
土本副委員長	<p>これから、図書館協議会のようなところで、ここに書ききれなかったことを検討してもらえばいいのではないかと思います。</p>
矢橋委員長	<p>さて、表紙にある「おおがき読書推進プラン」の「おおがき」が平仮名にしてあるのは、何か意味があるのですか。</p>

水上館長	<p>親しみを感じてもらえるようにしました。 また、前は「読書プラン」となっていた部分は「読書推進プラン」としました。</p>
矢橋委員長	<p>他の計画の策定委員会が出た話題なのですが、図書館という場でコンサートとか、ちょっとした催しを開催するというのは、どうですか。</p>
水上館長	<p>他の図書館では行われている例もありますが、スイトピアセンターには、図書館よりいい施設があります。 図書館の吹き抜けのあるスペースで、コンサートなどがあってもいいかなと思うのですが、音楽堂やほかのホール、スペースなどすぐれた場所がたくさんありますので、せっかくだから、そちらをご利用いただく方がいいかと思います。 ただ、現在、興文小学校の調べ学習の発表を、1階のロビーで開催しているのですが、ほかにも、いろいろ使っていただくことはできると思います。</p>
矢橋委員長	<p>開かれた図書館というわけですね。</p> <p>さて、そろそろ時間がまいりました。他に、どうしてもということがなければ、第3回大垣市読書推進計画策定委員会を終了させていただきます。よろしいでしょうか。</p> <p>では、次回は、取りまとめという形になりますね。 本日は、どうもありがとうございました。</p>
水上館長	<p>熱心にご協議いただき、ありがとうございました。 今回も、重要な宿題をたくさんいただきましたので、この計画の中に盛り込んでいきたいと考えております。</p> <p>そのうえで、12月の議会におきまして中間報告させていただき、その後、パブリックコメントもいただきながら、まとめていきたいと思っております。</p> <p>本日は、誠にありがとうございました。</p>